

# 平成22年度

# 各会計決算を認定

最小の経費で最大の効果をチエツク

## 平成22年度 会計別決算額

会計名	歳入	歳出
一般会計	62億9,527万	62億5,163万
国民健康保険	11億7,018万	11億509万
老人保健	20万	20万
後期高齢者医療	1億2,090万	1億2,087万
介護保険	11億965万	11億847万
簡易水道事業	1億1,379万	1億1,093万
浄化槽整備事業	4,460万	4,410万

## 公営企業会計決算内訳

会計名	収入決算額	支出決算額	
水道事業	収益的収支	1億8,041万	1億6,903万
	資本的収支	7,766万	1億4,766万
ガス事業	収益的収支	1億3,969万	1億3,719万
	資本的収支	1,506万	3,705万

水道事業・ガス事業とも、資本的収入が資本的支出済額に対し不足する額は、当年度分損益勘定留保資金等で補てんした。

▼歳出▼▼▼  
 主な歳出は、教育費の17億9,331万円、民生費の10億4,035万円、28.7%、衛生費の8億8,385万円、14.1%、総務費7億6,110万円、下小校舎建設費6億8,062万円、中学校体育館建設費4億7,873万円、多目的運動場建設費2億2,345万円、保育所運営委託費1億8,920万円、公営住宅建設1億781万円、地デジ対策2,406万円等でした。

▼歳入▼▼▼  
 主な歳入は、地方交付税22億7,899万円、町税9億5,798万円、国庫支出金9億8,333万円、町債が11億6,680万円でした。歳入未済額は、4,536万円、対前年比12%増加した。

歳入歳出差引額4,364万円  
 平成22年度一般会計歳入決算額は62億9,527万円、前年対比118.0%、歳出決算額は62億5,163万円、前年対比119.3%でした。

一般会計の内訳